



飯山劇団

Memory of the 20th Anniversary



2017(629)-3-18

NPO法人サンライズ福祉機構

もくじ

○ はじめに	・・・ 1
○ 沿革(生い立ち)	・・・ 2
○ 理念(活動の中心)	・・・ 3
○ 活動領域(施設・会場)	・・・ 4
○ 組織	・・・ 5
○ 芝居演目	・・・ 6
● 水戸黄門漫遊記	・・・ 6
● 白波五人男	・・・ 7
● 愛染かつら	・・・ 8
● 金色夜叉	・・・ 9
● ALWAYS 三丁目の虹	・・・10
● 寺内貫太郎一家の一日	・・・11
● 寸劇・歌舞音曲	・・・12
○ Profil(座員紹介)	・・・14
○ 公演履歴(年度別主なる演目/施設・会場)	・・・24
○ おわりに	・・・31

○ はじめに

○理事長挨拶：太田銀一郎（芸名：仕出し屋銀次）



ゴルフ仲間の馬鹿騒ぎから端を発した、宴会劇がまさか”劇団”などと言う団体に、そしてNPO組織に発展するとは思ってもありませんでした。ましてやそれが20年も継続しているのは、その根底には自己表現、自己満足、格好よく言えば自己確認、自己成長への追及が流れているのではないかと思います。それは決して、御年寄の方への慰問と言う心だけではなく自分に対しての精神的鼓舞、自分の生き方へ挑戦などと言う想いが含んでいるのではないかと

とも思います。20年の間には、色々な方が参加、挑戦してくれました。そして現在、最初からの方々を含めて常に約20名の劇団員が、ほぼひと月に一回の公演に参加しています。振り返って見ますと、良く続いたものだと思えば改めて自分たちに感心そして感激している次第であります。今回、20年と言う一つの大きな区切りとしまして、大井町の舞台を借りて公演をする事になりました。素人集団の集まりで、素人の域を脱してはおりませんが、それぞれ一生懸命取り組んでおります。そんなひたむきな稽古の結果に、是非とも足を運んで頂きたいものと思います。皆様方の大勢のご来場を、伏してお願い申し上げます。

○座長挨拶：分部綱男（芸名：分部つなぎ）

我が飯山劇団は「少子高齢化社会に於いて高齢者が高齢者を癒す」ということをモットーとして、全国の老人ホーム慰問を中心にボランティア活動を実施しております。

おかげをもちまして今年で劇団創立20周年を迎える事が出来ました。「継続は力なり」と申しますが、これもひとえに皆様方のご支援の賜物と感謝申し上げます。現在、劇団員数は東京本部35名、大阪支部5名、計40名でございます。毎月1回程度の公演を実施しており、これまでの公演数は累計150回に上っております。中でも東品川シルバーセンターは敬老の日公演を18年連続継続しております。主な演目は〈水戸黄門漫遊記〉〈愛染かつら〉〈金色夜叉〉〈白波五人男〉〈ALWAYS 三丁目の虹〉〈寺内貫太郎一家の一日〉であり、全部自作自演しております。劇団員の平均年齢は古希を超えましたが、全員元気に稽古に励んでおります。また、皆様に喜んでもらえるよう新しい芸にもチャレンジしておりますので今後ともご支援の程、宜しく申し上げます。



○ 沿革 (生い立ち)

気の置けない仲間うちのゴルフは前泊が必然。栃木の常宿に集合、そこで飲めや歌への乱痴気騒ぎ が決まりのパターン、歌のみならず色々な宴会芸を身につけた連中が枡を超え、仲間の会社のイベントや母親が入所している老人ホームでその芸を披露するようになった。いっそのこと劇団にしちゃえ!と誰からともなく言い出し、常宿の名「飯山旅館」を冠して“飯山劇団”こうして旗揚げしたのが20年前になります。



以来ボランティア劇団として活動範囲を広げ社会的にも広く定着発展をと、8年前に内閣府の認可を取得NPO法人組織、平成24年には浅草



の芝居小屋“木馬亭”を貸切り、劇団設立15周年記念公演の節目を通り

過ぎ (2012/h24・2・25) ~~~~~

~~~~~そして今日 (2017・h29・3・18) 創立20周年を迎えました。

## ○ 理念 (活動の中心)

直近の国勢調査によりますと、日本の総人口 1.2 億人。1920 年の調査開始以来、初めて減少とのこと。75 歳以上は総人口の 8 人に 1 人になり、14 歳以下の子どもを上回ったとのこと。総務省によりますと 2042 年にピークを向えるそうです。この社会問題にもなっています高齢化という課題に多少なりともお役に立ちたいという考えを基本に、年齢の近い我々劇団が“笑いと癒しで社会貢献する”というのが理念にあります。



※格好良く“お役に立ちたい!”とは言っていますが・・・

呼んでいただく舞台会場は、老人ホーム施設が大半でありまして、我々より一回り高齢のお客様が大半、予想もしない場面で大きな拍手をいただきますが、そんな時に何時も思います。我々の方が“元気を貰っている!”ことに感謝しておるところでございます。

## ○ 活動領域(公演施設・会場)

- 老人施設(有料老人ホーム・特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・老人ホーム・ディサービス・グループホーム・ケアハウス等)
- 健常者向けイベント会場(自治体・県人会・団体・組合・クラブ・サークル等)



※別項  
に掲載  
いたし  
ましたが、  
全国各  
地、北は、  
北海道  
／旭川  
から南は、



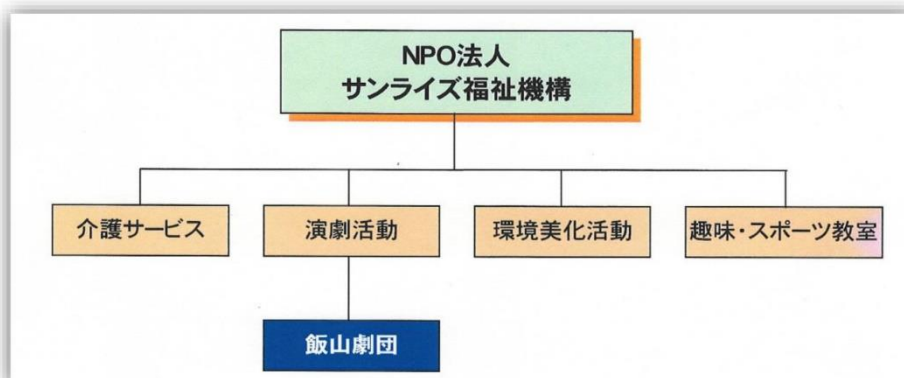
沖縄／宮古島に至る全国各地に行脚しておるところでございます。

## ○ 組 織

組 織 図

| NPOサンライズ福祉機構 |       |      |
|--------------|-------|------|
| 役 職          | 氏 名   | 備 考  |
| 理事長          | 太田銀一郎 |      |
| 副理事長         | 山浦 英輝 |      |
| 副理事長         | 分部 綱男 |      |
| 副理事長         | 大窪 恵子 |      |
| 理事           | 橋本 政二 |      |
| 理事           | 小俣 芳晴 |      |
| 理事           | 東田 俊一 |      |
| 理事           | 中澤 輝文 |      |
| 理事           | 酒井 邦彦 | 事務局長 |
| 監事           | 吉森 奉行 |      |
|              |       |      |
|              |       |      |

| 飯 山 劇 団   |       |     |
|-----------|-------|-----|
| 役 職       | 氏 名   | 備 考 |
| NPO理事長    | 太田銀一郎 |     |
| 名誉顧問      | 山浦 英輝 |     |
| 座長        | 分部 綱男 |     |
| 副座長       | 橋本 政二 |     |
| 副座長       | 大窪 恵子 |     |
| 企画開発営業本部長 | 東田 俊一 |     |
| 西日本営業部長   | 山本 晃  |     |
| 大阪支部長     | 政家 寿子 |     |
| 新潟支部長     | 小林 千枝 |     |
| 事務局長      | 酒井 邦彦 |     |
|           |       |     |
|           |       |     |



## ○ 芝居演目

### 『水戸黄門漫遊記』

ご存知水戸のご老公黄門様に助さん、格さん、うっかりハ兵衛、そしてお吟の四人が、日本各地の漫遊の旅で様々な事件、出来事に遭遇。黄門様には決して先の副将軍である立場を伏せ、あくまでも越後のちりめん問屋の隠居として振舞う。庶民の生活は幕府から見てなかなか目が届かないものである。



※水戸黄門漫遊物語は、実は成立がはっきりしていないらしい・・・



要するに江戸時代における黄門像は、幕府の内紛やお家騒動に際し、悪人の姦計を阻止し、正しいご政道をおこなう天下の副将軍、そして引退後は各地

を巡見して神秘的な事跡にかかわった超能力者ということになるであろう。そしてこのご政道を正す副将軍と各地を巡見する超能力者が結びついたところに、やがて漫遊譚が生まれるのである・・・

「水戸黄門“漫遊”考」金文京/講談社学術文庫より。

## 『白波五人男』

本名代「青砥稿花紅彩画（あおとのぞうしはなのにしきえ）」、通称『白波五人男』、歌舞伎作家河竹黙阿弥（かわたけもくあみ）の超有名な歌舞伎演目である。“白波”とは泥棒のことで、「稲瀬川勢揃いの場」を中心に、悪事がばれて逃げる五人が鼠小僧次郎吉の悪知恵を借り浜松屋に押入りを企てる。



月形半平太・母里太兵衛・福島正則・石川五右衛門等々時代考証に???人物も登場。そして長谷川平蔵が子分達を従え舞台に上がり、出座した遠

山金四  
郎の裁断  
が件（く  
だり）五  
人の泥棒  
の因果に  
対し各々  
厳しい処  
罰を企て、



これにて一件落着！

※おせっかいなようですが、「口上」ではありません。「ツラネ」または「きかせぜりふ」と言うのだそうです。世話物歌舞伎狂言の代表作。華やかに舞台を彩る。有名な七五調の名台詞等々、見どころたっぷりの内容で、歌舞伎演目である。七五調のせりふを自在に活かす名手、河竹黙阿弥が筆をふるった、指折りの作品。白浪は、中国ガルーツの「盗賊」を表す歌舞伎のキーワード。白波五人男、つまり五人の盗賊チームが、それぞれの個性を舞台せましまき散らす歌舞伎演目の代表作であります。

## 『愛染かつら』

大学の医学部を卒業した津村浩三は、津村病院の後継者として病院に戻ってきた。その歓迎パーティーで、歌の上手な二十八歳の看護婦に好意を寄せるようになった。しかし、その看護婦高石かつえは、五歳の女の子を抱えて離婚した女性であった。浩三の父親は当然反対であったが、浩三の意思の強さに最後は二人の結婚を許す。二人の愛の過程に、そして病院での院長先生、患者とのやりとりをユーモラスに綴った珠玉の物語である。



川口松太郎(1899-1985)の長編現代小説。1937-38 年《婦人倶

楽部》に連載。



津村病院に勤務する 23 歳の美貌の看護婦高石かつ枝と病院長の令息津村浩三のラブストーリーである。

かつ枝は 17 歳の時結婚して 1 子をもうけたが、夫と死別、病院で働く。2 人は津村家の菩提樹の愛染かつらの樹の下で永遠の愛を誓う。その後幾多の誤解とすれ違いの末、日蓄レコードの作曲家としてデビューすることとなったかつ枝は浩三と再会し、結ばれることとなる。

## 『金色夜叉』

尾崎紅葉が明治33年1月1日から新聞に連載したこの物語は空前のベストセラーになりました。熱海の海岸を舞台にした、貫一とお宮の悲恋に明治時代のとくに女性の紅涙は止まらなかった。恋愛などご法度で、親の取り決めでの結婚が当たり前だった時代であったから、このストーリーが受けたのであろう。明治大正昭和そして平成と、時代が変遷しても熱海の海岸の貫一とお宮のこの場所は決して褪せる事無く語り継がれるのである。



※熱海で貫一が追いかけて許しを乞うお宮を下駄で蹴り飛ばす場面が有名である。

一高の  
学生の  
間貫一  
の許婚  
であるお  
宮(嶋  
沢宮)



は、結婚を間近にして、目先の金に目が眩んだ親によって、無理やり富豪のところへ嫁がされる。それに激怒した貫一は、心を捨て、復讐のために、高利貸しになる。一方、お宮も幸せに暮らせずにいた。  
やがて、貫一は金を捨て、お宮と再会する・・・。

## 『Allways 三丁目の虹』

この物語は、尾崎紅葉（慶応 3 年-明治 36 年）と川口松太郎（明治 32 年-昭和 60 年）は実は親子であった!と云う仮説の基に構成されている。

“金色夜叉”は明治 30 年に執筆されたが、松太郎が生まれた四年後執筆途中で他界。父から授かった文筆の才能は発揮され、父が残した未完の小説“金色夜叉”の結末は自分に託されたと思うようになり、昭和 13 年に“愛染かつら”として見事に完結した。熱海の海岸で貫一と宮が別れたとき既に宮には貫一の子供を宿していた。



唯継との結婚を控えていた宮は両親の云うがままに九州の高石という家に養子として預けられ“かつえ”と命名される。病魔に蝕まれていた宮が子供を宿していたことを貫一に告げ心の重荷から解放され、ひと月後天国に旅立った。それから 35 年が経ち、高石かつえは上京し津村病院に看護婦として就職。

院長に  
られ結  
風満帆  
経て現  
部長と  
の浩一、  
三を近



なりたての浩三に見初め  
婚、だが病院経営も順  
とはいかず倒産等々を  
在浩三は、近藤工業の  
して勤務、家庭は長男  
長女の小百合そして浩  
藤工業に紹介した縁ん

で祖父の貫一を含め五人で平和に暮らしている。

さてそんな平和な家庭にどんなサプライズが起こるのか???

## 『寺内貫太郎一家の一日』

ホームドラマ「寺内貫太郎一家」は誰もが知っている、そして誰もが見た昭和を代表するテレビ番組です。特に「ジュリー!」と身悶えるきんさんと貫太郎のちゃぶ台をひっくり返すシーンは社会現象にもなりました。時代背



景は、今を遡る事 40 年前、昭和52年 (1977) 37歳の当主寺内貫太郎は失業中との設定。妻の里子 35 歳専業主婦。高校生の長男、中学生の長女、そして里子の父親が同居している。夕方、学校から帰って来た子供たちが遊んでいる場面から物語が始まります。その後、兵隊時代の仲間が訪ねてきたり、東大の総長、江副リクルートの社長、元日本兵の小野田寛男少尉、横井庄一軍曹まで出て来ます。その他、ペッパー警部、小料理屋のママさん、最後にはインドネシア大統領のスカルノ、デビ婦人と当時話題になった人達、事件でストーリーが展開。納得した芝居が出来るよう皆一生懸命では御座いますが、果たして……………



頑固親父とか 茶の間とか 乙近所とのつきあいとか  
今ではすっかり馴染みのなくなった言葉です。  
でもそれらは何十年前、確かにあったのです。  
食卓を囲み、互いが互いを思いやる…  
そんな風景や人情味が生き生きと描かれています。

## “寸劇”

ごく上演時間の短い他愛のない芝居。つまり、ごく短い簡単な劇のことをさしています。劇団と

しては、だいたいは  
上述しました芝居  
演目の短縮版とし  
て取上げています。

※「寸劇」という言  
葉は、長さを測る単  
位の尺貫法の時代  
に生まれたもので、



「寸(すん)」はメートル法の 3.03cm、つまり長さを表す言葉です。尺貫法は大きい方から順に「丈・尺・寸・分」という単位が使われますが、短い時間の芝居を意味する言葉ながら、最も小さい単位の「分」ではなく「寸」が使われているというところに、なにか意味がありそうな感じがします。ちょっとした劇だけでも、「分」ほど小さくはない、現在でいえば「mm」ではなく「cm」くらいはある、ということでしょうか。いずれにせよ、長さの単位は尺貫法を用いることの多い演劇界らしい言葉のような感じがします。

## ♪歌舞音曲

劇団員は各々自分なりの持ち芸を持っています。劇中の物語の中で、または公演枠のサブメニューとして“歌”“口上”“詩吟”“落語”“漫才”“舞踊”“三味線”等々を演じています。



## Memorial Poster



15th.  
浅草/木馬亭



20th.  
大井町/ぎゅりあん

## ○ Profile (座員紹介) …順不同



東俊太郎／東田俊一  
(516・1・1 生)

○劇団との出会い：伊藤忠で輸出入貿易業務担当時、業者である DHL (海外メール)の担当者として青山で飲食後担当者の事務所がゼームズ坂におり馴染みのところへ連れて行かれたのが居酒屋“せつちゃん”でした。そこで分部さんと出会い後の紹介で太田会長と知り合い“縁は異なもの味なもの”現在に至る。○記憶・印象に残る舞台：分部さんから劇団への誘いがあり最初は東品川シルバーセンターへ観客として行きました。その時は分部さんは、五木ひろしの歌を熱唱していました。翌年この舞台で歌うことになり山浦前座長の面談を受けた記憶があります。橋幸夫の“潮来笠”歌いましたが手の平に歌詞を時々見て歌い山浦さんから目と手が悪いのか？と言われた事！歌舞伎風“白波五人男”の口上は出演するたびに自分成りにアレンジしていますが、これからも前向きに平常心と集中心の間の演技で頑張ればと思います。○劇団と人生の関わり：私は、60歳(還暦)以後のライフワークは男女“人それぞれ”ですが？家族・会社・学校(先輩後輩)親友・悪友等当たり前な事ですが人との出会いで“絆”が付いて来る事もあるのではないのでしょうか？



宗房子／藤ヶ谷幸子  
(528・12・8 生)

「私にとっての飯山劇団」それは第三の人生の始まりでした。幸せな結婚生活、離婚精神的経済的なドン底、そこへ楽しい仲間との飲み会三昧！劇団活動より、みんなと会ってお酒を飲んで笑って、家に帰ると子供や母に白い目で見られていましたが、何年かぶりの開放感はいざしばら病みつきになりました。台詞を覚えるのは毎日の通勤電車の中。座れば眠くなり、立っていけば台本は開けない、いつも中途半端な出来上がり。それでも本番はアドリブとジェスチャーでなんとか。が、最近では劇団のレベルがグーッと上がり、全くついていけなくなり、20周年記念公演を機に…と気負ってはみたものの、やはり進歩のない私。極上の笑顔で誤魔化してしまいそうです。が、これからも劇団員として人生楽しく過ごすには、皆さんに精一杯追い付く様に頑張りますので、よろしくお願ひします。そして公演後に美味しいお酒を呑みましょう！



ケンタッキー山口／山口謙治  
(526・6・8 生)

『人生は粋なもの』人生には、どんな出会いが待ち受けているかわからない。その出会いから縁を結び、人生の面白おかしな時間が流れ始めるとあっては、『粋なもの』としか言いようがない。その出会いが蒲田近くの池上線蓮沼駅の裏手の居酒屋から始まった。そのママさんは飯山劇団の会員であり、突如現れたそば打ち職人も劇団員であり、そのそば打ち職人が仰々しく紹介してくれた人物が、これまた劇団の演出家であり当劇団の事実上の主宰者だった。巧みな言葉で誘われて転がされ、気付くと、恥もわきまえずに人様の前に立ち、かつらをかぶり化粧して、役者衣装に身をまとい、演目を演じる素人役者になっていた。歌舞伎の隈取を施し大見栄をきって白波五人男の日本駄衛門を演じるころには、演劇の面白さにはまっていた次第だった。それは、面白おかしな人生の始まりでもあった。



岡裕次郎／岡崎正裕  
(516・4・8 生)

関係者の皆様、飯山劇団創立20周年誠にありがとうございます。私が飯山劇団の事を知ったのは劇団創立間もない頃、前座長の山浦英輝君から聞いたのが最初でした。老人ホームや刑務所に慰問の為に向いているとの事、しかもすべて手弁当でやっているとの事を聞きました。応援の為にと入会を勧められ、入会することで、多少なりとも劇団の役に立つならばと同級生数名で入会して10数年になります。私は人の前で劇などやるのは不得手なのでしばらくの間出演していなかったが、数年前「愛染かつら」の患者役で初めて出演し、大きな注射を打たれて「痛いな〜このヤブ医者め」という一言のセリフだったと記憶しております。それ以来セリフの少ない役や歌などに出演させて貰っています。今後ボケ防止の為に出来る限り劇団との関わりを持っていこうと思っています。飯山劇団が今後ともますます発展されます事を願っております。



伊勢とも子／大崎智子  
(522.11.26 生)

三重県で生まれ、育ちました。大好きな故郷伊勢を芸名にしました。以前からボランティア活動に興味があり、H25年拍公演、練馬公演を見学させて頂きました。劇団員の方達の、楽しく素晴らしい演技、施設の方々への温もりある接し方、又公演終了後は反省をふまえながら和気藹々とした打ち上げ会もあり、入団したいと考えるようになりました。8月新百合ヶ丘公演にて歌のバックダンサーを井上、瀬戸、谷口さん達と踊りました。以来友人達は、何かにつけ協力して下さり感謝しています。初演は、H25カーサプラチナ三ツ境公演で、ナレーション役でした。太田脚本家から初めて演技指導をうけました。以来四年目になります。印象に残っている役は、愛染かつら看護婦長役、月形半平太役です。ダンスでは、伊豆早佐美公演で“ふるさと”の曲でワルツを踊っている時施設の方全員がロブツさんで下さった事です。まだまだ未熟な芸の私です。これからも、施設の方達とのふれ合いを大切に、もっと良い演技が出来るよう、歌もダンスも感動して頂けるよう努力したいと思います。○座右の銘：一生懸命 ○趣味：社交ダンス 夢は故郷三重の母(現在91才)がいる施設で母が元氣な内に慰問したいと思っています。



芦隆之助／芦原隆  
(527.3.23 生)

入団動機は、ほんの軽いのでした。しかし太田理事長の類稀な人柄に惹かれます。芸名も付けてもらい、大変気に入ってました。ところが直ぐに挫折しました。一〜二行の台詞が、覚えられない。そして人前で話すことには、自信があったのですが、身振り手振り台詞が合わず大変上がってしまったことです。先輩の方達は、堂々と役になりきり途方も無く長い台詞を、演じられている。やー凄いな〜素直に感心しました。また高齢者の施設での演劇活動に冷や汗を流した後の、お年寄りの笑顔と一杯目の乾杯が、しゃあない次もやってみよかへ繋がっています。今回運良く20周年の舞台にも少しでも関わりができ、本当にありがとうございます。



佐々昭弘／佐々木弘昭  
(516.8.18 生)

劇団との関わり何時からかは定かな記憶に無い。前山浦初代座長が高校同期と言う事で何時しか応援し始めていた。脳内出血から17年後遺症で飛び跳ねができない。知能・言語障害も?リタイヤ後地域ボランティア(自治会)12年、下町だけに行事も多く結構何かと忙しく。そのため劇団員とは言え、演劇の実績は無く、もっぱらビデオ撮影を担当。カメラ目線の劇団印象は、セリフを丸暗記しても舞台上に立てばセリフが出てこない、しかし今はアドリブですり抜ける芸の上達と幅の広がり目は目を見張るものあり、國行さん(橋幸夫の冥婦)の着付けで衣装がシマリ、更に素人芸では済まなくなって来ているのが印象(脚本にも貪欲さがでるのでは!高齢者が高齢者を見舞う素晴らしい飯山劇団、後期高齢者になったと言え、これからは元氣で都合つく限り応援して参りたい。平成28年11月2-4日飯山劇団一行17人唐津くんち観光ツアー、眉山、浜入り、アラ料理、バルーン世界フィスティバル、思い出に残れば幸いです。



小俣晴団次／小俣芳晴  
(523.1.12 生)

「もう20年になりますか」——昨年、太田理事長から伺った時のことだ。歳を取るものだ、と自分に言い聞かせながら、過去を思い出して見た。素人劇団だが、よくここまで続いたものだ、と痛感した。それもこれも、太田理事長はじめ前座長山浦さん及び劇団員の結束の賜物だと思う。最初の発足は、飯山会と電算ソフトウェア協同組合の有志が、余興で始めたのがきっかけ。株式会社ハツコーの関さんなどと、確か「麦わら帽子」の歌や山浦さんの「裸踊り」の物まねなど多少バカバカしいノリで始めた記憶がある。その後、劇団として発足。江戸・東京博物館で太々的な公演が、きっかけだった。そう言う私は、元新聞記者だったので、瓦版役で出演。「てーへんだー、てーへんだー」と観客席を回り「水戸黄門様がこのお江戸に来るよ」とか言って劇が、始まった記憶がある。そんなこんなで、今では年10数回の公演をこなしてるのだから、たいしたものだ。現座長分部さん、副座長の大窪さんらの努力の賜物と、感謝している。劇団員もそれなりに増え、熟練してきた芸をさらに研鑽して頑張ってもらいたいものだ。そういう私も昨年のブランクを解消するつもりで、一から新人として精進するつもりだ。3月の公演が楽しみだ。



仕出し屋銀次／太田銀一郎 (516・3・16 生)

高校二年のとき、級友のM君に頼まれて同じクラスのKさんへラブレターの代筆を頼まれた。便箋四枚の内容は名文だと思っている。しかし、求愛は受け入れられなかったようだ。昼間部の女子高校生の机は、夜間部の僕達とは共用だ。昼間、僕のこの机にはどのような女の子が座っているのだろうと空想すると、勉強など頭に入らない。意を決して、手紙をしたためて机にそっと入れた。翌日女子高生はそれを先生に渡し、大問題になってしまった。僕を含めて問題児五人が落第の危機に瀕したとき、僕の家が集まり数日間徹夜で勉強した。その時、当時の女優「若尾文子」にファンレターを書いた。若尾文子からの返事は来なかった。翌年の学園祭で「白波五人男」の台本を書き、仲間と演じ喝采を浴びた僕が今でも台本らしきものを書いておけるのは、それらが原点だと思う。



アンナ百世／山田昌子 (522・12・15 生)

飯山劇団を知ったのは、5年程前の事です。その頃社会人大学で福祉を学んでおりました。クラスメイトが座長の友人でしたので、公演に誘われて見に行ったのです。お腹がよじれる程可笑しくて笑い放してした。その時、飯山劇団に惚れ、子役でもいいから入団をしたいと懇願したのです。「押し掛け劇団員」です。最初の役はオカマコンパニオンの女社長でした。台詞の言い回しが出来なくて注意され通してした。今後も精進を重ねて参りますので、よろしくお願い申しあげます。



ジョージ岡本／岡本豊 (521・5・4 生)

私は、三八会(三橋美智也、春日八郎しのぶ会)で太田理事長に会い入団しました。生まれは、大分県の田舎です。私が五歳の時父が田舎芝居で、瞼の母で番場の忠太郎の母親役を演じました。忠太郎マーのシーンは、今でもはっきり覚えています。上京して骨董品屋で手にした、相田みつお先生の「雨の日には雨の中を」の書との出逢いが私の生きる道を変えてくれました。「その時の出逢いが人生を根底から変えることがある、よき出逢いを活弁士(麻生八咫)、落語家(柳亭市馬師匠)同郷の二人との出逢い、市馬師匠の歌謡浪曲俵屋玄蕃を拝聴し、私も勉強しようと決心しました。瞼の母、俵屋玄蕃、紀伊国屋文左衛門、3曲覚えました。印象に残る舞台は、初めて自分で納得できた、母里太兵衛と福島政則の掛け合いです。これからも人の出逢いを大事に、与えられた役を100%演じられるよう日々勉強し、劇団のさらなる発展に努力してまいります。



エミリー朝倉／朝倉エミ子 (522・1・26 生)

三八会(三橋美智也、春日八郎の歌だけ歌うカラオケ)に大分県人会橋本さんのお誘いで出席した折、太田会長と出会い劇団への誘いがあり入会した。丁度足年を迎えた時でもあり、「60歳足年まで働けたのも皆さんのお陰、何か恩返しを」と思ってた折、良い話してした。会長より最初は「通行人だよ」と言われてた。恥ずかしがり屋の私にとっては其れが良かったのです。周りの団員に刺激され一生懸命頑張る事が出来、今では配役を頂くのが楽しみになって来ました。団員も高齢化して来ましたここでぜったいボケない暮らしのこつ10カ条紹介します。①あれこれそあれこれと考えること。当たり前のことを「え?」「あれ?」「なんで?」と②4WD Why?When? Where? What? 車も四つの輪に動力がかかる方がいい。③1日5回「あ〜っ」と言え「あ〜っ」とは感動さ。④歌え 短歌や俳句。一人しじみ演歌。童心に帰るや童謡⑤。笑え 笑って! 笑うのは人間だけよ。⑥。読め 新聞・本・広告でもいい。かたつぱしから、忘れてもいいから読んで 読んで!⑦。書け 日記、手紙、メモ、書いて!⑧。ソロバンをおけ勘定ではなく勘案 前もって予定を立てて暮せ、そうしたらソロバンがおうたゾとなる。⑨。働け 死ぬまで働け。こけて骨折るな。骨折り損どころかホントにボケる⑩。忍と耐 いっぱい趣味を持って好きなことをやり通せ。そりゃ、寝てるが楽さ、けどラクダ、ラクダと言ってるうちに「あんた・ダーレ」となる。人間って生きざまが若いざまを作り、若いざまが死にざまを作り、死にざまが死のあとざまを見事につくっていく。これからも劇団員としてあちこちの公演に伺い、そしてその中で自分を磨いていこうと思っている。



けい大窪／大窪恵子  
(523・7・3 生)

演劇に無縁だった私が飯山劇団と出会ったのは20年近く前、全てが初めての事ばかり、台詞や歌詞を覚えて舞台上立つのが精一杯、無我夢中でした。公演を重ねる度に少しでも上手になりたいと明治座アカデミーで学ぶことを決意。いろいろ体験する中で、ますます表現する事の難しさを感じました。“おー怖いッ”の一言のセリフ、鳥追い役の初舞台に始まり、水戸黄門の「お吟」、愛染かつら「高石かつ枝」、金色夜叉「お宮」、白波五人男「弁天小僧菊之助」「坂田藤十郎」坂本龍馬の妻「おりょう」外郎売り・・・など、どんな役も慈しみ、自分と役柄が近づいた時は本当に喜びを感じました。そして観て頂いた方々の笑顔に励まされ、今はどの役も愛おしく思い出深く、大切にしていきたいと思っています。今日を迎えて素晴らしい仲間と一緒に、20周年の舞台を踏むことが出来たことを感謝すると共に、少しでも長く飯山劇団が続きますように願っています。



山光治／山本晃  
(537・6・20 生)

平成13年9月に入団し16年となります。当初女装演歌歌手として、こまどり姉妹ならぬ『かまどり姉妹』として、相手とデビューしました。16年前、仕事の関係で上京し2年在住し、大阪支部を立上げ現在大阪支部は5名のスタッフで活動しております。東京の大所帯に比べ、小規模ですが毎年定例の施設より公演のご依頼を頂きローカルではありますが、知名度も徐々に向上しております。大阪支部の演劇は関西ならではのよしもと風に、お笑いを中心に展開するコント系に仕上がっており、上演時間も5分ものから、30分ものまで充実してきました。これからも、地域の皆さんに愛される集団であり続けるために頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



はん佐藤／佐藤正敏  
(519・4・14 生)

だいぶ昔になりますが、大井三叉の小さなスナックに飲みに行っていました。ある日、歌い終わってさあ帰ろうとした時に、太田理事長(当時ARC社長)が入ってこれ、知らない者通しのはじめての顔合わせでした、歌おうと言うことになり、戻って歌合戦と相成りました。そこから行き来しているうちに、会社が倒産してしまい、太田理事長のお声掛けでARCに入社することになったと言う次第です。元々芸名が付いており、当然飯山劇団に自然に入団する羽目になりました。最初についた役が“犬”の着ぐるみで、セリフは何もなくなんとか動きだけでお客さんにアピールするしかありません。これが私の最大の記憶に残る所です。今後も犬以外で頑張っていこうと考えております。

## 舞台で共演いただいております特別会員(プロ)の皆様



宮山みどり



ドクドー中蔵



黒木ゆうこ



あべゆうこ



たかはしゆうこ



高橋五郎



せんだみつお



さとうこうじ



ケンデンニエル



かすらぎまさはる



幸藤子／藤井幸子  
(52.1.16生)

劇団に入って7,8年になろうかと思っています。想えば毎日商売に明け暮れ忙しい日々を送っておりました。ある日ひょうんな事で太田会長が劇団をやっ  
ていらつしやることを小耳にはさみました。昔から芸事が大好きで日本舞踊など  
も習ったりもしました。毎日忙しい日々このまま年を重ねて行くのか?と考えると  
侘びしい気持ちになる時もありました。ある日チャンスが巡って来ました。思い切  
って会長に声をかけてみました。「ああ、今日集まりがあるのていらつしやい!」こ  
れが始まりで、7年あまりになります。当時より団員も増え現在では本当に本物  
の劇団になりました。一番の思い出は初出演の「ガマの油売り」の助手で、か  
け声をかけるあの場面です。二番目は初めての宮古島公演です。劇団の皆様  
もいい人達ばかり、この年になっても「幸っちゃん」「幸っちゃん」と声をかけられ  
て、幸せで大変嬉しく思っております。この先続く限り頑張っていきたいと思っ  
ております。



英一太郎／大場英一  
(51.5.4.6生)

今回の記念公演には参加出来ず、残念で御座います。数年前、「近藤勇」  
役で公演に出た事が懐かしくも又、強烈な印象として残っております。又、是非  
とも格好良い役柄で舞台に立ちたいものと考えております。  
劇団創立20周年記念公演の成功を、心より祈念申し上げます。



国橋ふみ子／國行芙  
美子 (51.5.9.24生)

分部さんとお知り合いで宮古島公演に出演参加しました。表舞台は向か  
ない自分をしました。こんなすばらしい皆様との出会い何かお役に立ちたい  
と思い裏方で皆様の着付けをお手伝いさせて頂き皆様が喜んで下さるのが嬉  
しく皆様の暖かいお人柄に接して感謝しております。今後も体力の続く限りお  
手伝いさせて頂きたいと思ひます宜しく願いいたします。



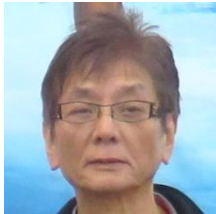
彦どすえ／中井信彦  
(57.7.22生)

この劇団に入った動機は、会社の先輩(現座長)の芝居を見て、楽しそうだ  
なと思い入りました。出身地にちなんだ芸名もつけてもらい、皆さまのご厚意で  
すぐに芝居にも 出させていただくことになりました。練習では皆さんの真剣度  
がひしひしと伝わって来るので、こちら必死になります。それでも劇団の皆さん  
の顔を見ていると皆さんがほんとに楽しんでおられることが分かります。さて、  
いざ芝居に出てみると、ほかの人の芝居に気を取られて自分のセリフのタイミ  
ングを忘れたり、緊張感と冷や汗の連続でとても演技には程遠かったと思いま  
す。何度も芝居に出させていただき、皆さんにも仲良くしていただき、「お芝居」  
という人生で初めて本当に貴重な経験をさせて頂きました。たまにリクレー  
ションや飲み会もあり、これもまた楽しい時間を送ることができました。おかげでた  
くさんの人と知り合うことができ、今もお付き合いをさせて頂いております。こ  
の劇団を通してさらに新しい人々との繋がりを築くことができました。この劇団の  
素晴らしさは、こうした機会と経験を、新しいメンバーにも心広く与えてくださるこ  
とです。また人の得意、不得意をよく把握されて、ちょうどいい役とセリフを用意  
されるので初心者でも安心して参加させて頂いたことです。これもひとえに  
理事長の広い心を、劇団の皆さんの運営の素晴らしさだと感じます。私はこの  
劇団に入会し参加したことで、有意義な経験を得ることができました。これから  
歳を重ねつつも、更に新しい世界にチャレンジしていきたいと思っております。も  
し劇団に興味を持たれた方は、ぜひ公演を見に行かれることをお勧めします。



祭ひさ子／政家寿子  
(5??・8・9 生)

平成16年11月にきゅりあんでの初舞台!「浪花千栄子言いまんねん」の一言が、ペットボトルのお茶を2本も飲むほど超緊張しました。  
それが今は、大阪支部のお笑い演技派女優として頑張っています。  
それから阿波踊りにも夢中になり、女踊りと男踊りをマスターし、独自の踊りを現在進行中です!芝居も踊りも、足年が無く、最高の人生を楽しんでいます!お世話になります。



小池一之進／小池一男  
(518・5・26 生)

20周年お目出とうござ居ます。皆さん頑張っていますね。公演内容も、どんどん進化して、演技力も負けずに上達して素晴らしいです。公演先からの感謝の声も数多くお聞きしています。いまや、素人芸ではなく、玄人芸に達していますね。ひとりの人が楽しんで参加している事が一番なんですね。私、小池一之進も裏方で頑張っています。  
これからも努力致します。



吉横男／横尾良明  
(525・1・1 生)

私は最初の方から、結構色々な所に出演しているのですが何故か天才放浪画家、山下清役ばかりでした。演っている内にだんだん彼の考え方、生き方に共感するようになってしまいました。  
今、東京と宮古島を行き来しながら生活しているのも、そんな役柄のせいかも知れません。久しぶりに、山下清を演じてみようかなあ。



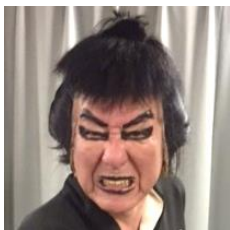
クーニー焼畑／西畑邦夫  
(522・9・24 生)

参加するきっかけは、会社の友人が劇団に所属していて、誘われたからです。自分自身も何か出来ればと思っていた時でしたので、渡りに船と思い参加いたしました。  
出来ることは、阿波踊りと下手な芝居です。自分の得意を持ちたいと思い、「太鼓漫談」を練習しております。大阪で2回実施しましたが、笑ってもらえるように、ネタを考えております。乞うご期待ですよ!



みやび／観月みやび  
(5??・?・?? 生)

12年前、初の大阪公演で山本氏が女役を演じる話を聞き、女装のわたしとしては是非と見学をお願いしたら出演する事に、当時は大阪はろ名しかなくて、東京・横浜公演が主で大変だったけれど、東京の方々に可愛がっていただき、嬉々として参加! 博多、名古屋、柏崎、宮古島等宿泊を伴う公演では、部屋は?お風呂は?で、お手を煩わした事も!..  
この数年は、大阪でも年3〜4回公演出来る様になって、特定の施設からは毎年の公演依頼があって、報われる思い! わたし個人でも、ある施設では他のイベントにもお声が掛り、人気はあるの! 女装してても普通(?)にいろんな事が出来る世の中を作って下さった高齢者の方々に感謝を込めて、ひと時のくつろぎの時間を差し上げたいと!  
劇団の『落寄セギャル』として これからも………!



分部つなき／分部綱男  
(522・12・17 生)

平成14年、大井町の居酒屋“せっちゃん”で現太田理事長に誘われ、飯山劇団へ入団。初舞台は東品川シルバーセンター、五木ひろしの“逢いたかったぜ”を歌う。本格的な芝居は平成15年、新宿京王プラザホテルでの“水戸黄門漫遊記”助さん役。爾来15年間に亘って劇団活動を推進し、現在までの公演回数は150回に上る。平成17年、副座長に就任、またNPO法人サンライズ福祉機構を設立し副理事長に就任。平成22年から高校同期の脇田氏とタイアップし、“新百合ヶ丘公演”を6年連続実施。平成24年、浅草木馬亭にて“飯山劇団創立15周年記念公演”を実施。平成26年、山浦前座長の後を受け、飯山劇団2代目座長に就任。平成27年、横尾NPO会員のご尽力により4回目の沖縄宮古島公演を実施。平成29年、大井町きゅりあんにて“飯山劇団創立20周年記念公演”を実施。芝居以外に“ガマの油売りの口上”“五木ひろしの歌真似”“社交ダンス”が得意。今後は定期公演の合間を縫って、劇団員の“ふるさと公演”を実施予定。



元坂典之丞／坂本典信  
(522・4・2 生)

現座長の分部さんとNEC入社同期で仕事の関係もあったということで劇団に勧誘されつつあるとき、銀座の“五郎ちゃん”で太田さんに紹介され、まだ入団の意思明確でないなか、芸名「元坂典之丞」の命名を受け止む無く？劇団員に呼び込まれた格好です。印象に残る舞台の一つは、釣り人役で初舞台、佐藤公麿呂さん(後で知ったことですが高校の大先輩であった)のハーモニカの伴奏で“赤とんぼ”を歌ったこと、それと劇団15周年記念公演で運転手役で登場、忘れもしない“危ねえじゃないか! 気を付けろ!”“馬鹿野郎! もたもたすんじゃないよ!”“車道なんか歩くんじゃない!”この三つの台詞です。この舞台を最後に仕事の関係と大井町までの遠距離もあって滞っていますが、今年2017年は節目の古稀、そろそろ仕事もけじめをつけ好きな芝居とカラオケに没頭しようと思ってるところでですので何卒宜しくお願い申し上げます。



仲佐和次郎／中澤輝文  
(520・5・22 生)

入団11年目になります。今じゃ大きな願っていますが、最初に誘われた時は、えー!劇ですかーという拒絶する感覚でした。ところが、おどおどしながら回数を重ねるうちに、ハマってしまいました。稽古と、公演と、打ち上げ飲み会と、試写会飲み会等々、仲間と一緒に楽しくやっていくのが、楽しみになってます。また、ボランティアで各地の施設を訪問し公演することで、皆さんが楽しんでくれる事が喜びにもなってます。この活動のおかげで、地元の老人会でも積極的に演芸披露出来る度胸も付き、会の御老人方々からも喜ばれています。今後とも体が動く限りはやっていきたいと思っています。



柿洪太郎／志柿正廣  
(528・4・24 生)

劇団との関わりは平成13年頃、まだクレスト1(今の分室)に本社が有った時でした。最初は麻雀台が社内に有ったのでよく麻雀をしに行っていました。ある時太田社長(当時)が話があるので事務所に来てくれと言われ、もしかしたら仕事の話ではないかと思いいそいそと向かいました。しかし「〇〇日の18時は空いてるか?」と数日分聞かれ、全て大丈夫ですと言いました。しかし何をやる日ですかと聞いたら「今劇団活動をやっていて〇〇日に劇をきゅりあんでやるから出てくれ。台詞は無いから。」と。え〜〜〜?!ムリムリ! でももしかしたら仕事に繋がるかもという“下心”が後押しし、ま、今回だけでもやってみようかと。“偽お銀”という女役でした。しかしこれが楽しく出来て、次から“うっかり八兵衛”の役を貰い劇団員として定着していきました。今仕事の関係で稽古に参加出来ずにいますので独りで出来る“個人芸”を何かできればと思っています。



シャーロット白鳥／白鳥  
順子 (5??生/60歳代)

劇団副座長の橋本さんの紹介で入会、その時、イギリス王室の赤ちゃんの名前がシャーロットに決まり、日本でも、サルの子にその名前をつけたことが、話題になり、話題に敏感な劇団の会長さんが付けて下さいました。初舞台は、黒田節、橋本さんが唄う詩吟の黒田節にあわせて、舞台を下手から上手へ一直線に横切りました。  
しかし、私の性格は、おとなしく、内気で口下手で人見知りで引っ込み思案なため、舞台は、いつも大変です。



山浦輝八郎／山浦英輝  
(517.3.8生)

劇団創設時より“劇団座長”を拝命しながら舞台上がり、座員諸君との芝居を通しての接点を拠りどころに続けて来て振り返りみれば20年。3年前に座長を分部さんに乗っ取られ現在“名誉顧問”の立場で皆さんの活躍を羨ましく眺めているところである。 ～～と言うのも数年前から体のあちこちに異変が起こり日々通院を余儀無くされ、体調維持の原点である歩行が儘ならないことから劇団活動の一線から身を引かざるを得なかったからである。これも唯々日頃の不摂生による持病の糖尿病からくる〈目が霞む〉〈疲れやすい〉〈立ちくらみする〉等々アルツハイマー型認知症を自覚せざるを得なかったからである。思い出深い公演は数々あるが『けやき荘/金色夜叉 2009.3』である。オバマ大統領が就任(2009.1)間もなく人気爆発であり、私が扮する“富山外務大臣”がオバマ大統領がお忍びで来日、吉田総理と極秘対談が、けやき荘で実現するという設定で、トリュフ山本そして大場さんとのやり取りがあった芝居である。ともかくまだ引退したわけではない！『山浦輝八郎引退公演』が実現することを願い、舞台で花道を飾り生涯を終わりたいと念じているところである。



シュン浜村／中尾俊介  
(521.1.22生)

○劇団との出会い：分部座長の職場の同級生である福島晋日本トータ社長より分部座長が飯山劇団でご活躍されていることを知り、また分部座長とは旧知の間柄であり大阪支部があるとのことで入団希望いたしました。  
・記憶・印象に残る舞台：飯山劇団大阪支部 10 周年記念公園 れんげ荘 水戸黄門 ～大阪北摂の地に偽物現る～ 芝居もさることながらバナナのたたき売りで会場の観衆が一つになり乗ってくれたことが印象に残っております。  
○劇団と人生の関わりについて：初回の舞台であった木馬亭公演を経験して、日常の動作や会話を演技で観衆に伝えることの難しさを痛感しております。日常の自分の会話を見直すことで、自分を見直すいい機会になっております。  
○今後について：芸の奥行きを深めるため、阿波踊りのさらなる習得、楽器を用いた演技、特にボーイズ物などをやっていきたい。



さん太／道城猛史  
(516.1.1生)

高校時代からの親友、東田俊一さんの誘いで飯山劇団の一員に名を連ねることになりました。私は学生時代に落語研究会に所属し、養老院や自衛隊等を慰問して落語を披露していました。社会人になってからも昔は忘年会等で小唄をやったものですが、カラオケが盛んになってからはそんな機会も減り、小唄もほとんど忘れてしまいました。飯山劇団の一員に加えていただいても演劇の経験は全くありませんし、私には芝居は無理だと思っています。そんなわけで、社会的に価値のある活動をされている飯山劇団のメンバーに名を連ねさせていただいているにすぎませんが、何か皆様のお役には立てるように努めて行きたいと思っています。落語家の知り合いは何人もいますので、落語に関することで私にできそうなことがありましたらお声をお掛け下さい。  
なお、私の芸名「さん太」は、読売新聞の短文コラム「USO放送」に投稿する時に使っているペンネームを転用しました。



詩吟吉／橋本政二  
(516・4・8生)

飯山劇団に入団して早10年の歳月が過ぎようとしています。サラリーマン生活を終えて、これからの残された人生を何か社会にお役に立てることはと考えている折、太田理事長からのお声がかかり、ちょっと覗いてみようかと思ったのが入会のきっかけでした。介護老人施設を演劇活動をしながら慰問を続けていますが、施設の職員の方々のご苦勞がよくわかります。劇団の活動が少しでも高齢者の皆さんに微力ではありますがお役にたてればと、また演じる側も楽しみながら、見る側の皆さんにも楽しんで頂ければと思っています。趣味で始めた詩吟も四十有余年続けておりますが、舞台上聞かせる吟をと精進しております。最近詩吟教室で高齢の生徒さんに「私は詩吟を習うのではなくあなたの詩吟を聞きに通っています」と言われました。継続は力なりです。演劇においても体の続く限り益々精進を重ねて参りたいと思っています。

そこでサミュエル・ウルマンの詩「青春」とはを按察して見ました。青春とは人生の或る期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ。年を重ねただけで人は老いない。理想を失う時に初めて老いがくる。歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神はしぼむ。

人は信念と共に若く 疑惑と共に老ゆる

人は自信と共に若く 恐怖と共に老ゆる



察警吉／吉森奉行  
(519・8・10生)

9年程前に銀座のとある店で太田理事長と名刺交換をする機会を得ました。その翌日「芝居をやらないか」との電話を戴きましたが、興味がある反面、私の脳裏には一抹の不安!それは太田理事長の腕から覗いていた刺青、この人一体何者。これが後に劇団に入団してから芝居用の刺青であることが判明するまで相当の期間がかかりました。そんな悩みもありましたが、即答で「やらせて下さい」入団をお願いしました。入団してからは察警吉との芸名を戴き、舞台デビューは警察官の制服を着ての銭形平次役、何せ初めての舞台、足はガクガク何をどう喋ったか全く記憶にありません。それから私の悩みが始まります。生い立ちのためか、またまた九州人独特のものか、自分としては台詞をゆっくり喋っているつもりでもいついっ早く口になってしまい何度となく注意、指導を受けるも一向に治らない。もう芝居は辞めようと思いましたが、しかしこんな私に理事長から色々な役を戴き、また訪問先のお客さまに喜んで芝居を見て戴くことに快感を覚え、芝居にどっぷりとはまりこんでしまい今日まで芝居を続けることが出来ました。昨年から母里太兵衛、南郷力丸の大役を戴きなんとか大役をこなせなければとの思いでやっております。特に白波五人男稲瀬川勢揃いの場の口上は特に難しく台詞を覚えるのに一苦勞、やっとさまになりつつある昨今です。自分では早口も少しは解消つつあるとの思いですが、皆さんからはまだまだ早口との批判今だまだまだ修行中、早口の克服とこれから一段と飛躍するために頑張り、芝居を観て戴く方々に喜んでいただけるような演技に励んでいきます。劇団の皆様これからもご指導宜しくお願い申し上げます。



引越さかい／酒井邦彦  
(517・3・18生)

“人生甘い日もあり、辛い日もありて楽し” ～～～至って幸せな人生を送っているなあ～とつくづく思うこの頃であります。何を隠そう、この日(20周年記念公演日)をもって後期高齢者の仲間入りとなりました。しみじみ“諸々の出会い”が人生を楽しくにも辛くにもさせ、その人の一生を豊かにも苦難の道にも行き着けてしまうと思うことを感じさせます。5年前古稀を迎えたとき人生の一つのけじめと意識し、「自分史」を一年がかかりで創り終えました。自分は拙文なので、親父お袋が残してくれた写真を取り込み、他8ミリ&ビデオなど映像で綴ったものでありますが、自分史を創らせた一番の切っ掛けは一つに「親父お袋への感謝の気持ち」二つに「音楽の出会い」そして三つに「劇団の出会い」があったからであります。特に音楽と劇団との出会いが人生を豊かにさせ、甚だ迷惑と知りながら次の世代(子供たち・孫たち)に親父の“辿った人生”を残したい!これでありました。既に痴呆症・認知症の予備軍入りですから劇団活動を通して健康寿命の先送りを願いながら、あと??年、せめて(2020年東京オリパラビク)までは…… 巷で話題の『終活』をしっかり遣り遂げたい思いの昨今。兎にも角にも“飯山劇団万歳!”“飯山劇団ファースト!”であります。



## ○ 公演履歴(年度別主なる演目/会場・施設)

|      | 演目(芝居他)                                                                                                                 | 会 場・施 設                                                                                                                   | 備 考                                                                                                                        |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1997 | ・水戸黄門漫遊記<br>・歌謡ショー                                                                                                      | 大井町/きゅりあん<br>東品川シルバーセンター                                                                                                  | 慰問活動<br>敬老の日演芸会                                                                                                            |
| 2002 |                                                                                                                         | 老人ホーム                                                                                                                     |                                                                                                                            |
| 2034 | ・寸劇<br>・歌謡ショー                                                                                                           | 江戸東京博物館<br>大田区/アプリコ<br>大井町/きゅりあん                                                                                          | 江戸開府 400 年祭<br>サニー音楽院祭り<br>敬老の日演芸会                                                                                         |
| 2004 | ・水戸黄門漫遊記<br>・歌謡ショー                                                                                                      | 宮崎県庁<br>新宿京王プラザホテル<br>豊中市老人ホーム                                                                                            | 県庁慰問<br>“甦れニッポン”<br>老人ホーム                                                                                                  |
| 2005 | ・水戸黄門漫遊<br>・水戸黄門漫遊記&歌<br>・水戸黄門漫遊記&歌<br>・水戸黄門漫遊記&歌<br>・寸劇/賭場嵐軍団<br>・水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら<br>・愛染かつら                          | 大井町/きゅりあん<br>福岡市ライフケア大手門<br>東品川シルバーセンター<br>高輪プリンスホテル<br>指宿いわさきホテル<br>豊中グリーンヒル<br>東品川シルバーセンター<br>大井町/きゅりあん                 | 林一也友の会<br>クリスマスパーティ<br>敬老の日演芸会<br>JASPA新年会<br>JASPA九州例会<br>大阪府老人ホーム<br>敬老の日演芸会<br>NPO法人組織設立                                |
| 2006 | ・寸劇/賭場嵐軍団<br>・愛染かつら<br>・寸劇/忠臣蔵バレード<br>・番場の忠太郎<br>・水戸黄門漫遊記&歌<br>・水戸黄門漫遊記<br>・帝釈天柳橋物語&歌<br>・水戸黄門漫遊記<br>・今実機夜叉<br>・水戸黄門漫遊記 | 宮城県/ふかふかはうす<br>那須町芦野温泉<br>築地→増上寺→泉岳寺<br>高輪プリンスホテル<br>宮古島/ハンセン療養所<br>みやこじま/悠悠老人ホーム<br>椿山荘<br>日本橋公演<br>東品川シルバーセンター<br>熱海商店街 | 宮城県グループホーム<br>顔振座公演<br>第 102 回赤穂浪士祭<br>JASPA新年会<br>宮古島公演<br>宮古島公演<br>銀座エース 30th 開店祝<br>明治座アカデミー卒業<br>敬老の日演芸会<br>市内練り歩き路上公演 |
| 2007 | ・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記&歌<br>・水戸黄門漫遊記                                                                          | 妙高高原/妙香山苑<br>品川プリンスホテル<br>特老ホーム/筑波園<br>特老ホーム/けやき荘                                                                         | 老人ホーム慰問<br>高輪ロータリーXmas<br>老人ホーム慰問<br>老人ホーム慰問                                                                               |

|      | 演目(芝居他)                                                                                                                                            | 会 場・施 設                                                                                                                                                                                        | 備 考                                                                                                                                          |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2007 | ・寸劇<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記                                                            | 品川プリンスホテル<br>特老ホーム/羽沢の家<br>特老ホーム/みなみの苑<br>Dr中松なかよし会<br>Dr中松ハウス/屋形船<br>ディサービス/八潮陽だまり<br>東品川シルバーセンター<br>社会福祉法人/さくら会                                                                              | 高輪ロータリー観桜会<br>老人ホーム慰問<br>老人ホーム慰問<br>屋形船<br>BBCテレビ向け番組<br>ディサービス慰問<br>敬老の日演芸会<br>大井ロータリークラブ                                                   |
| 2008 | ・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら<br>・水戸黄門漫遊記歌<br>・愛染かつら<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら<br>・寸劇/歌/コント<br>・水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら | 老人ホーム/サニーステージ星川<br>東京オアゾ<br>鎌田温泉<br>特老ホーム/トレクオーレ<br>特老ホーム/けやき荘<br>キリスト教ミード社会館<br>特老ホーム/天王森の郷<br>名古屋/温泉ホーム松ヶ島<br>特老/ライフコミュニケーション希望が丘<br>老人/じょうじゅの里大和<br>豊橋競輪/紫陽花公演<br>幌加内//蕎麦祭公演<br>東品川シルバーセンター | 老人ホーム慰問<br>Dr中松/世界天才会議<br>蒲田の湯温泉公演<br>老人ホーム慰問<br>老人ホーム慰問<br>大阪公演<br>老人ホーム慰問<br>三重県長島公演<br>老人ホーム慰問<br>老人ホーム慰問<br>愛知県豊橋<br>北海道幌加内公演<br>敬老の日演芸会 |
| 2009 | ・愛染かつら<br>・愛染かつら<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・金色夜叉<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・寅さん劇場<br>・寅さん劇場                              | 宮古島リハビリ温泉病院<br>宮古島老人ホーム厚生園<br>まちかどメンバズクラブ<br>特老ホーム/快風苑<br>特老ホーム/けやき荘<br>ディサービス/ゆうらく<br>すうらいふ世田谷<br>救護施設/かしわ荘<br>柏崎/いきいき館<br>特老/葉山の丘<br>東品川シルバーセンター                                             | 宮古島慰問<br>宮古島慰問<br>横浜市老人ホーム慰問<br>横浜市老人ホーム慰問<br>横浜市老人ホーム慰問<br>川崎市老人ホーム慰問<br>世田谷老人ホーム慰問<br>新潟県柏崎復興支援<br>新潟県柏崎復興支援<br>葉山老人ホーム慰問<br>敬老の日演芸会       |
| 2010 | ・歌謡ショー<br>・水戸黄門漫遊記                                                                                                                                 | 高輪ロータリークラブ<br>特老ホーム/ライフコミュニケーション葉山                                                                                                                                                             | 品川プリンスホテル<br>神奈老人慰問ホーム                                                                                                                       |

|      | 演目(芝居)他                                                                                                                  | 会 場・施 設                                                                                                                                                                 | 備 考                                                                                                              |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2010 | ・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・寅さん劇場<br>・水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら&歌<br>・水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら&歌                               | 介護保険/四季の森<br>特老ホーム/上大岡<br>特老ホーム/ハート7左近山<br>特老ホーム/けやき荘<br>特老ホーム/草加フェリス<br>ディサービス/育徳園<br>東品川シルバーセンター<br>特老ホーム/博愛の園                                                        | 横浜市老人ホーム慰問<br>横浜市老人ホーム慰問<br>横浜市老人ホーム慰問<br>横浜市老人ホーム慰問<br>草加市老人ホーム慰問<br>大阪十三ホーム慰問<br>敬老の日演芸会<br>大阪老人ホーム慰問          |
| 2011 | ・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・白波五人男<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら<br>・せんだみつお歌謡ショー<br>・個人芸/歌舞音曲<br>・愛染かつら&歌                | 麻生市民交流館/やまゆり<br>老人保健施設/回生の里<br>高輪ロータリー/クルスマス<br>特老ホーム/ニューバード<br>高齢者交通安全のつとい<br>特老ホーム/第二高松園<br>麻生市民交流館/やまゆり<br>特老ホーム/千住桜花苑<br>東品川シルバーセンター                                | 川崎市麻生区<br>柏市老人ホーム慰問<br>品川プリンスホテル<br>横浜市老人ホーム慰問<br>浅草警察署<br>練馬区老人ホーム慰問<br>川崎市麻生会館<br>足立区老人ホーム慰問<br>敬老の日演芸会        |
| 2012 | ・愛染かつら<br>・白波五人男<br>・歌謡ショー<br>・歌謡ショー<br>・水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら<br>・水戸黄門&愛染かつら<br>・水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら<br>・個人芸/歌舞音曲<br>・愛染かつら&歌 | 御殿場市民交流センター<br>東京ふるさと国東市会総会<br>大分県人会/秋の集い<br>霊山ライオンズクラブ/Xmas<br>知的障害施設宮古学園<br>養護老人ホーム/悠悠<br>飯山劇団15周年記念公演<br>介護老人ホーム/のぞみ<br>麻生市民交流館/やまゆり<br>横浜ハーレーダビットソン会<br>東品川シルバーセンター | 寿大学<br>ホテルグランドパレス<br>椿山荘<br>福島霊山クリスマス会<br>沖縄県宮古島<br>沖縄県宮古島<br>浅草木馬亭<br>伊東市宇佐美<br>川崎市麻生会館<br>横浜ナビオスホテル<br>敬老の日演芸会 |
| 2013 | ・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら<br>・愛染かつら<br>・百花狂乱笑タイム<br>・金色夜叉&個人芸                                                       | 特老ホーム/博愛の園<br>御殿場市民交流センター<br>老人保健施設/回生の里<br>介護老人ホーム/のぞみ<br>特老ホーム/けやき荘<br>麻生市民交流館/やまゆり                                                                                   | 大阪府老人ホーム慰問<br>寿大学<br>柏市老人ホーム慰問<br>伊東市宇佐美<br>横浜市老人ホーム慰問<br>川崎市麻生会館                                                |

|      | 演目(芝居)他                                                                                                | 会 場・施 設                                                                                                                                       | 備 考                                                                                             |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2013 | ・愛染かつら<br>・個人芸/歌舞音曲<br>・金色夜叉                                                                           | 特老ホーム/和<br>東品川シルバーセンター<br>北千住/ゆいま〜る天空劇場                                                                                                       | 大阪老人ホーム慰問<br>敬老の日演芸会<br>北千住天空劇場                                                                 |
| 2014 | ・金色夜叉<br>・金色夜叉<br>・金色夜叉<br>・Always三丁目の虹<br>・Always三丁目の虹<br>・女水戸黄門                                      | 特老ホーム/カーサプラチナ三ツ境<br>横浜老人/いとぴー<br>介護老人ホーム/のぞみ<br>麻生市民交流館/やまゆり<br>東品川シルバーセンター<br>特老ホーム/カーサプラチナ大和                                                | 老人ホーム慰問<br>横浜老人ホーム慰問<br>伊東市宇佐美<br>川崎市麻生会館<br>敬老の日演芸会<br>老人ホーム慰問                                 |
| 2015 | ・愛染かつら<br>・女水戸黄門漫遊記<br>・愛染かつら<br>・愛染かつら<br>・愛染かつら<br>・愛染かつら<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記<br>・水戸黄門漫遊記        | 老人ホーム/ヒルデモアこども<br>宮古島/観光&公演<br>有老/カーサプラチナ花小金井<br>有老/カーサプラチナ三ツ境<br>有老/カーサプラチナ宮前平<br>介護老人ホーム/のぞみ<br>東品川シルバーセンター<br>有老/カーサプラチナ草加<br>麻生市民交流館/やまゆり | 大阪老人ホーム慰問<br>みやこ学園<br>老人ホーム慰問<br>老人ホーム慰問<br>老人ホーム慰問<br>老人ホーム慰問<br>敬老の日演芸会<br>老人ホーム慰問<br>川崎市麻生会館 |
| 2016 | ・寸劇/ショートバラエティ<br>・白波五人男<br>・続白波五人男<br>・珍版白波五人男<br>・白波五人男/極悪・・・<br>・寸劇&歌舞音曲<br>・寸劇/白波五人男<br>・寸劇/白波五人男 k | 大井町理容組合新年会<br>有老/カーサプラチナ三ツ境<br>特老ホーム/けやき荘<br>介護老人ホーム/のぞみ<br>有老/カーサプラチナ花小金井<br>東品川シルバーセンター<br>第二回新所沢長正まつり<br>東日本&熊本復興支援/きゅりあん                  | 八芳園<br>老人ホーム慰問<br>老人ホーム慰問<br>老人ホーム慰問<br>老人ホーム慰問<br>敬老の日宴会<br>新所沢地区演芸会<br>東京文化交流親善               |
|      |                                                                                                        |                                                                                                                                               |                                                                                                 |



# 一期一会

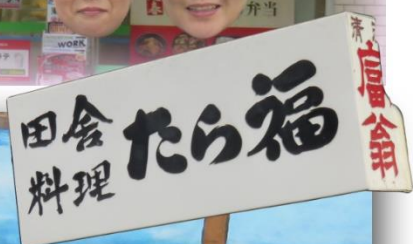




常口照お世話になってます大井銀座商店街のお店です。



大井銀座  
商店街



◆名誉顧問挨拶：山浦英輝（芸名：山浦輝ハ郎）

時の流れは早いもので、20年前に栃木県の片田舎、茂木町にある「飯山旅館」でゴルフ好きの仲間が集まりアフターゴルフに座敷芸を披露し合ったことに端を発し、飯山旅館の名前をいただき「飯山劇団」が生まれ、飯山劇団は40人以上の団員に大所帯に変貌して来ました。その間飯ランテイア劇団として、少子高齢化社会をモットーに高齢者の施設を慰問の公演実績を誇っております。過去が維持、継続、発展して来た大きな理し、次の4つが効果的に作用した結果には大変「感謝」を申し上げた

①つの「感謝」…劇団が稽古するエー・アール・シーの太田社長を始めの劇団に対する大きな御理解を得の大会議室を提供していただいたイア劇団に聞いてみると、稽古するっている、稽古する場所があっても貸

②つの「感謝」…年間10回以上公演先を収得する営業能力があるこ部長の力量によるところが大きい。劇団内部に台詞が書ける脚本家達が居ること。外部に脚本を依頼すると円ぐらいかかるらしい。

劇団の団員の全てに感謝。演劇、歌

になられたと思うが己が楽しみながら、それが社会貢献にも繋がり、又飯山劇団の「和」に大変協力的で、「和気あいあい」とした雰囲気を作ってもらっています。

今後も皆様方の御協力、御援助をいただき「飯山劇団」が益々発展、継続することを伏してお願ひ申し上げます。



ました。あれから20なり大阪支部もでき、山劇団は素人のボ会への貢献とゆうこし、年間10回以上20年間、飯山劇団由は私なりに分析果だと思っております。よい。

場所があること。(妹め、他の社員の方々に、エー・アール・シーること。他のボランティア場所がなく非常に困し料が非常に高い。の公演が出来る公と。企画開発営業本

③つの「感謝」…ある太田銀一郎さん30万から300百万

④つの「感謝」…舞音曲が好きで団員

飯山劇団音頭

作詞 幸呂地院 儀多英  
作曲 加藤 博貴

今日も行く行く 西東  
足代 飯代 止まり代  
名葉のお手前 自己点検  
会社じゃ上司に 吹まれて  
それでええ 待ってる人がいる  
飯山劇団 ここにあり  
みんな集まれこの指 飯山劇団へ  
あゝあこしい みんなこーい  
明日も行く行く あちこちに  
上さん 子供と ばあちゃん  
ま話素因も 考えず  
あじや女身の 冷たい目  
それでも 行かねばならないよ  
飯山劇団 頑張るよ  
みんな集まれこの手に 飯山劇団へ  
あゝあこしい みんなこーい  
今日も行く行く 四半中  
延痛に 痛みに 難染痛  
高血圧身も なんのその  
園りの人から 多慮にされ  
それでも 持ちやり 出掛けてく  
飯山劇団 ぞいよ  
みんな集まれこの指 飯山劇団へ  
あゝあこしい みんなこーい



#### (編集後記)

飯山劇団はお陰様で20周年を迎えることができました。これも偏にNPO会員の皆様、ご家族ご関係者のご鼎員ご支援の賜物と感謝いたしております。これからも体力・知力・視力・気力・活力・腕力・筋力・魅力・精力・想像力(但し脱力を除く)が続く限り、舞台に立つ所存でございますので、引き続きご愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。

.....

東京都品川区東大井5-7-10 クレスト1 5f

NPO法人サンライズ福祉機構/飯山劇団

tel.03-5473-5896

mail:kunihiko-sakai@arc.jp.com

http://www.nabuccosakai.com



- ★本書の一部または全部を無断で複製することは、全く自由でございます。
- ★本書に関してご不明な点について、電話、メール、ファックスでの問い合わせには応じておりません。
- ★造本には万全を期しておりますが、万一落丁・乱丁がございましたらご容赦ください。



- ・印刷・製本 大井町劇団稽古場
- ・定価 3,240 円 (消費税込み)